

エクステンションぶらす開講!!

まだまだ学び足りない大人達へ、山形大学が贈る新たなカタチの社会人向け講座

山形に根付く法学の血脈

法に携わる「人」とその学問を考える

【開講日時】

- 〈第1回〉12月 6日(金) 配信予定
- 〈第2回〉12月13日(金) 配信予定
- 〈第3回〉12月20日(金) 配信予定

※オンライン型配信(見逃し配信あり)

【受講料金】5,000円(全3回分)

山形出身の法律家を通して日本の法学をたどる

日本では、法は単なる技術として受け入れられたわけではなく、学問の一分野として伝えられ、学ばれた。そして、法を学問として学ぶことは、単なる条文の暗記にとどまるものではなく、人間としての生き方について考える事でもある。山形にそのような学問としての法が伝えられた経緯をたどりながら、山形出身の法律家たちが近代法を受け入れてきた過程を、健全な批判的精神に裏打ちされた幅広い知識を習得することを目指して検討していきたい。



- ①日本近代法の父と言われるボワソナードが、その生い立ちを糧に、我が国においてどのように法を語り、どのように受け取られたか、概観します。
- ②ボワソナードから直接に法を学んだ宮城浩蔵と安達峰一郎を通して、日本に法が学問として定着して行った過程をたどります。
- ③米沢出身の四人の人物(山下千代雄・本間喜一・我妻栄・遠藤浩)を通して、法学のあり方に悩み、考えていった営みについて考察します。

【各講座内容】

- 〈第1回〉ボワソナードとその教え子たち
- 〈第2回〉宮城浩蔵と安達峰一郎
- 〈第3回〉米沢出身の法律家たち



講師/高橋良彰氏
(山形大学 人文社会科学部・教授 専門 民法・民法(典)史)

山形県出身の民法学者です。米沢の高校を卒業し、働きながら大学に通いました。その後、縁あって山形大学に就職し、民法を教えています。法学と聞くと取付き難いと思われる人が多いと思いますが、民法についての最近の話題などを織り交ぜながら、法学に触れる機会が持てればと考えています。



「大学レベルの学問」を楽しく学び、社会で活躍するための知識や考え方を身につけることを目的とした社会人向けのオリジナル講座「エクステンションぶらす」を開講します。日々の仕事や生活に役立つ講座をオンラインで配信。全3回(計5時間)で構成され、時間をかけてしっかりと、そして深く学ぶことができます。家で過ごすことが多くなる冬の季節。自宅にいながら気軽に大学レベルの学びを受けてみませんか? みなさまの受講を心よりお待ちしております。



全3回
(計5時間)



■全国どこからでも受講可能な授業形式
(完全オンライン)

約1カ月間に計5時間の講義を全てオンラインで行います(見逃し配信あり)。移動は不要で自宅や職場からアクセスできますので、全国どこからでも受講することができます。

申込方法

下記のURLもしくは右記QRコードから、パソコンやスマートフォンで申込受付ページにアクセスをしてください。受講料の支払い方法や、受講方法などをご確認の後、専用フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。



お申込み締め切り：11月29日(金)

お申し込みはこちら

お問い合わせ

山形大学
エクステンションサービス推進本部

TEL. 023 - 628 - 4779

✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

🏠 <https://www.y-ex.jp/>